



## 気象教育部主催「実践気象講座」受講生募集

2024年度の気象教育部主催の気象講座をお知らせします。2019年度まで開講していました基礎編の「山に役立つ気象講座」を復活させ、従来からリモートで実施していました応用編の「実践気象講座」との2本立てで進めることになりました。

今年の「実践気象講座」は7月11日(木)にスタートします。講師は、右京労山所属で気象予報士の川邊昭治先生です。応用編ということもあり「気象について基礎的な知識がある」方を対象としていますが、「気象に興味がある」「知識は無いが受講してみたい」という方も大歓迎です。

「山行前・山行中において気象を見極める力をつけたい」「気象遭難を避けるためにしっかりと勉強したい」という方には是非とも受講頂ければと思います。

下記要領にて募集しますので、奮ってお申し込みください。

なお、基礎編となる「山に役立つ気象講座」は10～11月開講(4回シリーズ)の予定です。(本件については、「兵庫労山9・10月号」にて案内します。)

講座名 : 「実践気象講座」 9回シリーズ、講義内容は変更する場合があります。  
(講義は19:30～21:30の2時間で、リモート(Webex)にて行います。)

内 容 : 第1回 7月11日(木) 「梅雨明けと太平洋高気圧 - 高層天気図の基礎」  
第2回 8月8日(木) 「雷三日と上空寒気 - 高層天気図を読む」  
第3回 9月12日(木) 「台風と秋雨前線 - 短期予報図を読む」  
第4回 10月10日(木) 「移動性高気圧と低気圧 - 週間予報支援図を読む」  
第5回 11月14日(木) 「雲と高層天気図 - ひまわり雲画像」  
第6回 12月12日(木) 「寒気吹き出しと西高東低 - 相当温位予報図活用」  
第7回 1月9日(木) 「南岸低気圧と降雪 - 高層天気図を総合的に読む」  
第8回 2月13日(木) 「春一番と爆弾低気圧 - 予報実習」  
第9回 3月13日(木) 「いろいろな現象といろいろな資料 - 年間のまとめ」

受講料 : 3,000円(講師料などに充当する予定です。ご理解のほど、お願いします。)

受講申し込みは、7月20日までに「所属会」「氏名」「メールアドレス」「電話番号」を記載の上、下記までメールください。

受講料の振込先は、申し込み完了後に案内します。なお、途中からの受講も随時受け付けます。

問い合わせ・申込先 : 気象教育部 藤原敬和 (samueladams1964@yahoo.co.jp)

気象教育部では、部員を募集しています。一緒に活動頂ける方は、併せてお知らせください。